

# 1. コミュニティとは？

- 人の集まり、集団
- 「地域社会」



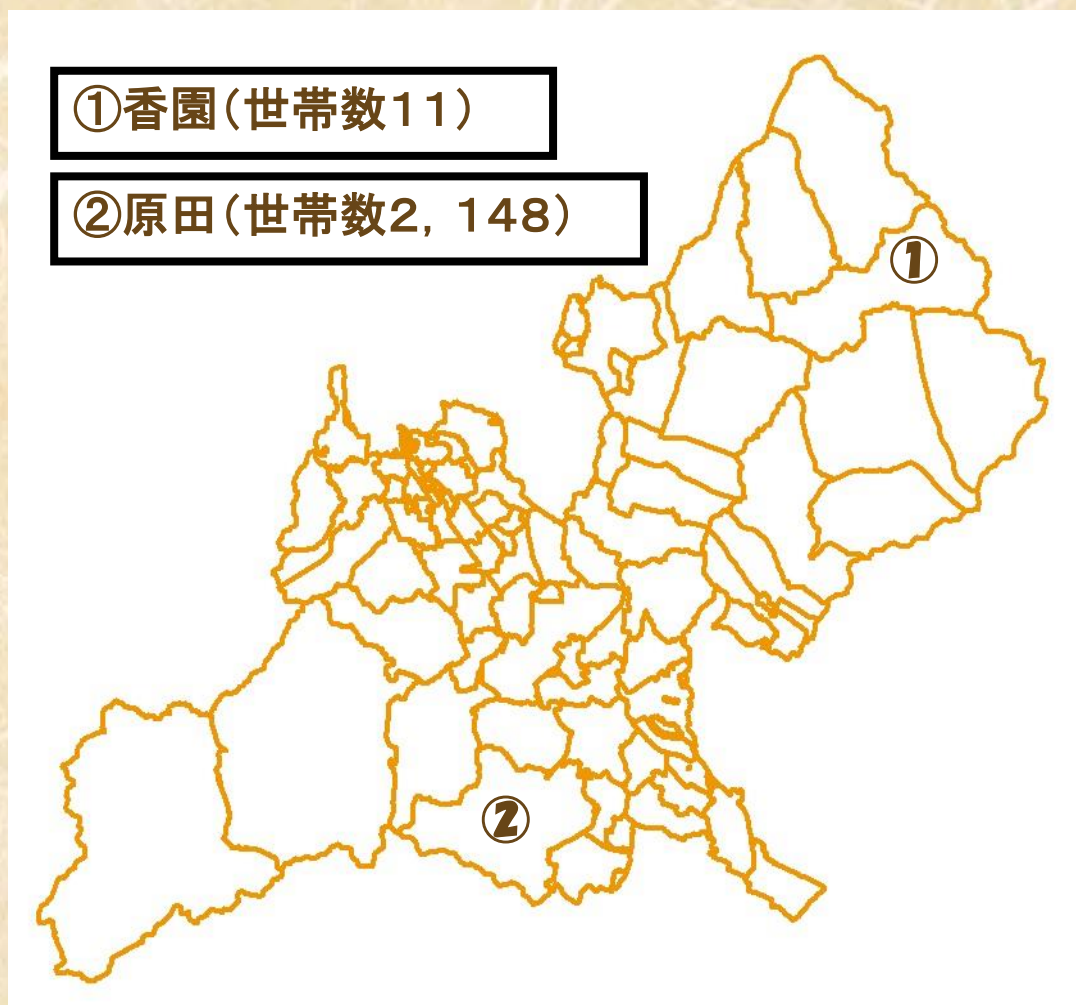
## ◆理想とする姿◆

「区や自治会（町内会）、各種団体が  
住みよいまちをめざして、  
お互いに協力し合う地域社会」

## 2. 地域の現状

- 基礎単位は  
行政区  
(区・自治会・町内会)
- 行政区の数は、**82**

※11世帯から  
2,148世帯まで  
規模にばらつき



### 3. これからの課題

2022年には  
⇒30%  
(全国)

#### 少子高齢化の進行

筑紫野市の高齢化率 21.0% (超高齢社会)

※ただし、ゴルフ場団地(45.2%)、むさしヶ丘(45.9%)、都府楼団地(50.0%)のように、50%を超える行政区も・・・

#### ◆課題◆

地域の担い手となる人材の減少(地域力の減退)



地域力(共助)を強化する必要がある

# 4. 今後の方針

## ● 筑紫野市地域コミュニティ基本構想

(82の行政区では、差異がありすぎる)

- ・行政区が相互に補完する協力体制の構築
- ・小学校区を基本とする協働によるまちづくり

### ◆ 目 標 ◆

①(当面)7つの地域を設定

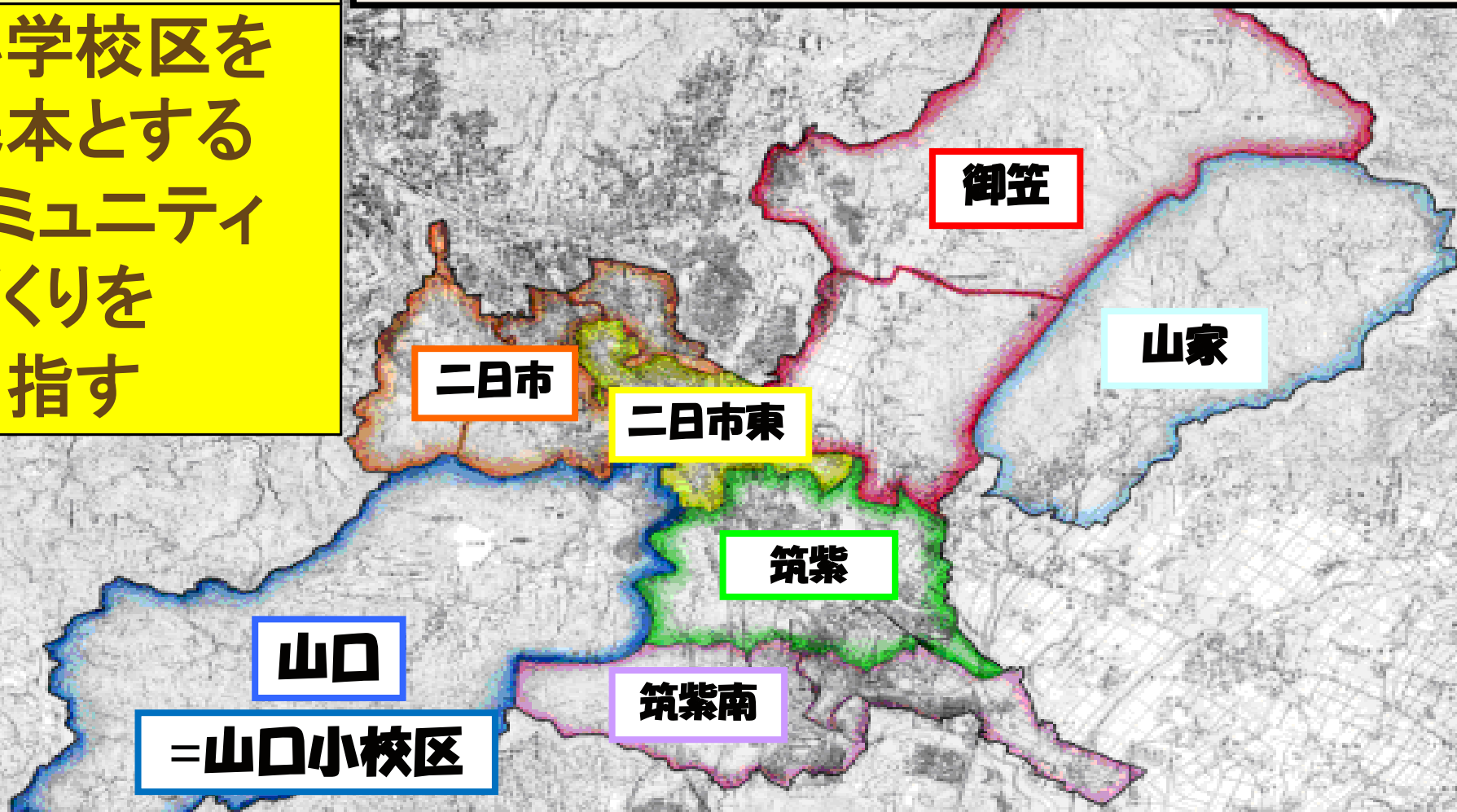
②各地域に、中核となる自治組織づくり

# 5. 7つの地域コミュニティ

(歴史的な経過を踏まえつつ、)

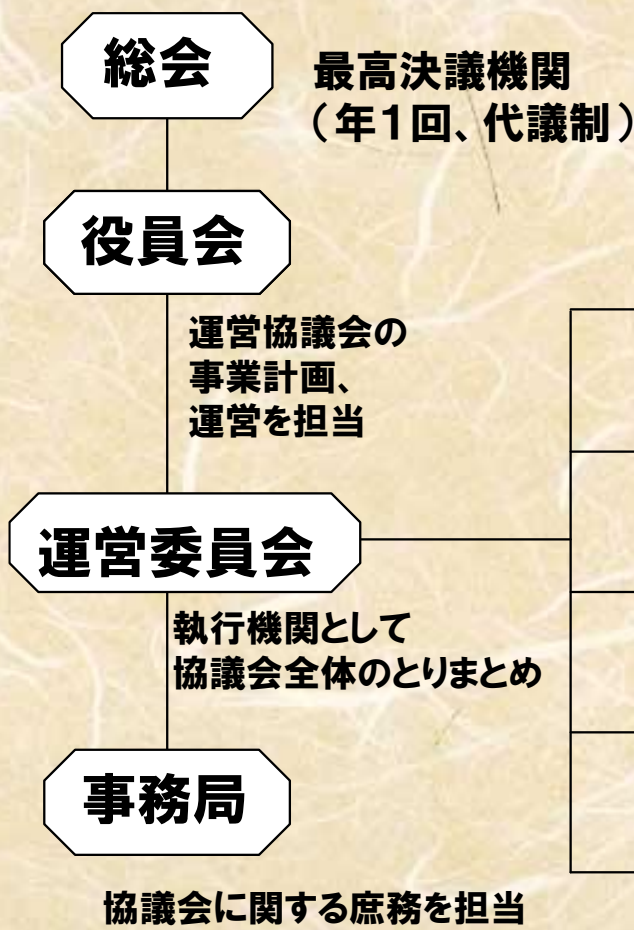
小学校区を基本とするコミュニティづくりを目指す

【昭和30年】1町4村が合併 ⇒ 筑紫野町  
(二日市町・山口村・御笠村・山家村・筑紫村)



# 6. コミュニティ運営協議会の組織

## (組織の例)



各種団体は、いずれかの部会に参加

- 区、自治会
- 自主防災会
- 子ども会
- 子育てサークル
- 老人クラブ
- 民生委員
- 福祉委員
- 公民館
- 小、中学校
- PTA
- スポーツ振興会
- 農事実行組合
- 商工組合
- 消防団
- ...など

※各種団体を解散させ、新たに一つの組織に統合するものではありません！！

# 7. 山口コミュニティ

= 山口小学校区

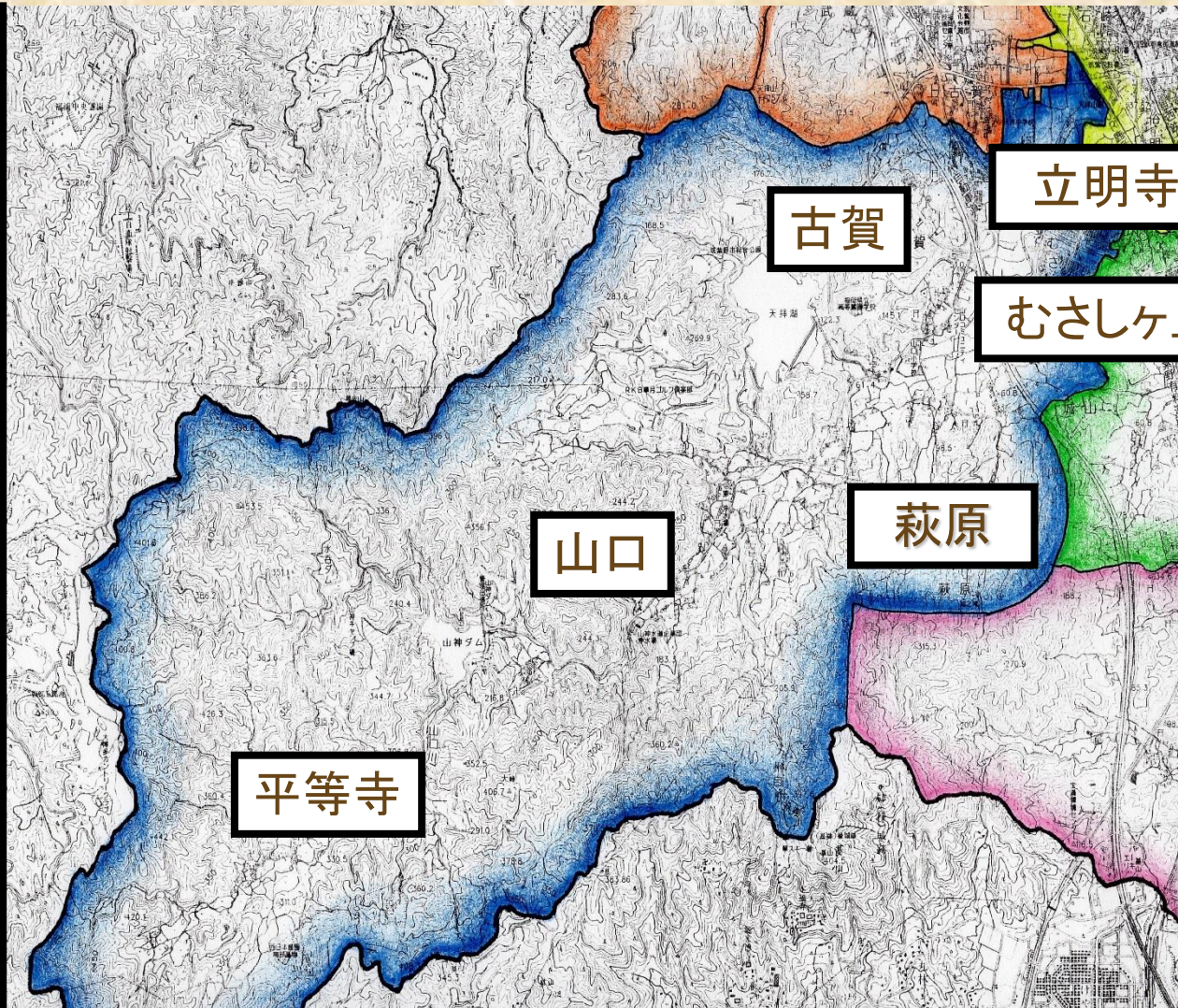
## 行政区一覧

- ・立明寺(326)
- ・むさしヶ丘(797)
- ・古賀(388)
- ・萩原(121)
- ・山口(358)
- ・平等寺(206)

※( )内は世帯数

## 山口地域合計

2. 196世帯  
5. 205人



## 8. まとめ

### 【現状】

少子高齢化の進行  
地域活動の弱体化

### 【目的】

各種団体の連携の強化  
(協働によるまちづくり)

### 【課題】

地域の中核となる自治組織づくり